**第59回十六高校対抗水上競技大会**

－第十回運営委員会－

平成26年1月18日 (土)

都立日比谷高等学校

欠席校: 北園・大森・小金井北・駒場東邦・小山台

学習院女子・成瀬・日女大附属・三田・京華

去る1月18日 (土) に行われました第10回運営委員会の議事内容をお知らせ致します。

～議事内容～ 　　　～配布資料～

1. プログラム漏洩の件について　　　　　　・新宿高校に対する処分のご報告
2. 競技役員資格について　　　　　　　　　・競技役員資格取得講習会・申込書
3. 人材募集について　　　　　　　　　　・競技役員資格取得講習会・申込書記入例
4. 小顧問会での決定事項の報告　　・2013年12月17日(火)に行なわれた小顧問会の報告(社会人より)
5. 大会当日のお弁当について
6. 諸連絡

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

1. **プログラム漏洩の件について**

プリント「新宿高校に対する処分のご報告」参照

・小顧問会にてご意見をいただき、第59回大会において、大会開催前にプログラムを入手し閲覧した新宿高校への処分内容の決定を報告した。

1. **競技役員資格について**

プリント「競技役員資格取得講習会・申込書」「競技役員資格取得講習会・申込書記入例」参照

・**1月31日(金)申込み締め切り**

・プリント右ページをA4サイズにコピーし、各校の顧問の先生からの推薦書(書式自由・一人につき一枚)をワードで作成し、そのファイルを十六校gmailに添付し送るよう説明した。

・費用は約2万円ほど必要であるということを、申込む人にはあらかじめ伝えるようお願いした。

・東部市外部ブロック合同公認記録会(2月1、2日開催・辰巳にて)での研修を募集。

　→・参加希望者は**1月25日(土)**までに十六校gmailまで連絡。

・当日集合：8時25分、らせん階段下にて

　　　持ち物：白い屋内履き、白いポロシャツ(役員資格者は青ポロ可)、紺または黒のスラックス、印鑑

　　・研修に関しての質問は松澤までメールすること。

1. **人材募集について**

・前回の運営委員会で、人材募集のために自分のできることをするという宿題を各校に出した。その結果と反省について班で共有し発表してもらった。

【1班】

・やる気のある人は各校に1、2人いるものの、運営委員になっている場合が多い。

・現役にもやる気のある生徒はいるが、進路が定まっていないこともあり確かではない。

・次の運営委員への引き継ぎがしっかりとできていないことが多いので、引き継ぎをする場を設けるべきなのではないか。

【2班】

・現役の運営に対するやる気は各校で違うので、どうすれば総務に興味を持ってもらえるか考えることが大事。

・総務の仕事についてまとめた書類を作り各校に配布する、それをもとに各校で説明会を開くなどして総務という存在を知ってもらうべきではないか。

【3班】

・財政面や人手不足という問題や総務の仕事を現役に場を設けて伝えたものの、具体的なイメージが湧かないようで運営に関わりたいというようなはっきりとした答えは返ってこなかった。

【4班】

・LINEのグル―プを作って募集を呼びかけたが、誰からも反応がなかった。

・グループに連絡するのではなく個人に直接連絡(実際に会う、電話、Ｅメール、往復はがきなど)すべきではないだろうか。

【総評】

・やる気のある人達がどのようにして十六校と関わっていくのか

　→案として挙げられた直接声がけをする、資料を配布する、各校で説明会を開いてもらうなどといったことを今後行ないながら、総務を16校への関わり方の選択肢の一つとして伝えていきたい。

1. **小顧問会での決定事項の報告**

プリント「2013年12月17日(火)に行なわれた小顧問会の報告」参照

・社会人から小顧問会での決定事項について報告があり、その後に総務再募集の提案があった。

　→【決定事項】：大会運営を立て直していく方向に決定、詳細は以下の通りである。

→①総務の構成を大会会長2名・学生・社会人とする。最終決定権は大会会長にある。

　　　　　　　　　　②顧問・社会人はアドバイザーとして運営委員会に参加する。

　　【社会人からの提案】：立候補者には改めて決意表明をして欲しい。

現在予定されている次期総務も再度募集をかける。

　　　　　　　　　　　　　また表明・立候補者ともに一人も出なかった場合、小顧問会での決定に沿えない可能性が出てくるので、今後の大会運営を抜本的に考え直さなければならない。

【提案理由】：今後の方向性は「学生組織の立て直し」ということになる。大会運営のためには、やる気とエネルギーのある人材がいなければならない。そのためにも改めて総務を募集し、立候補者の決意を聞きたい。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　→投票により、賛成12票・反対9票で可決された

・今後、総務の募集要項がメールにて送られることを伝えた。

　→資料記載のアドレス(kenji.tm03@gmail.com)まで立候補の旨を**2月12日(水)**までにメールするよう伝えた。

　　希望役職が重なった場合、2月15日の運営委員会で投票を行なう予定である。

**5.大会当日のお弁当について**

・OBOGによる協力競技役員に対して大会当日のお弁当の申込みを行なっていたが、未払いやキャンセルが多くお弁当　が例年余ってしまっている。その代金は経費から払っているため、結果として無駄が生じてしまっている。

　→来年度以降のお弁当の申込みを廃止することが決定

**6.諸連絡**

・会場借用の可不可を、**2月1日(土)**までに総務のgmailまで送るよう促した。

以上